

2016BRM 1015西東京200km柳沢峠

試走報告

菅原 栄

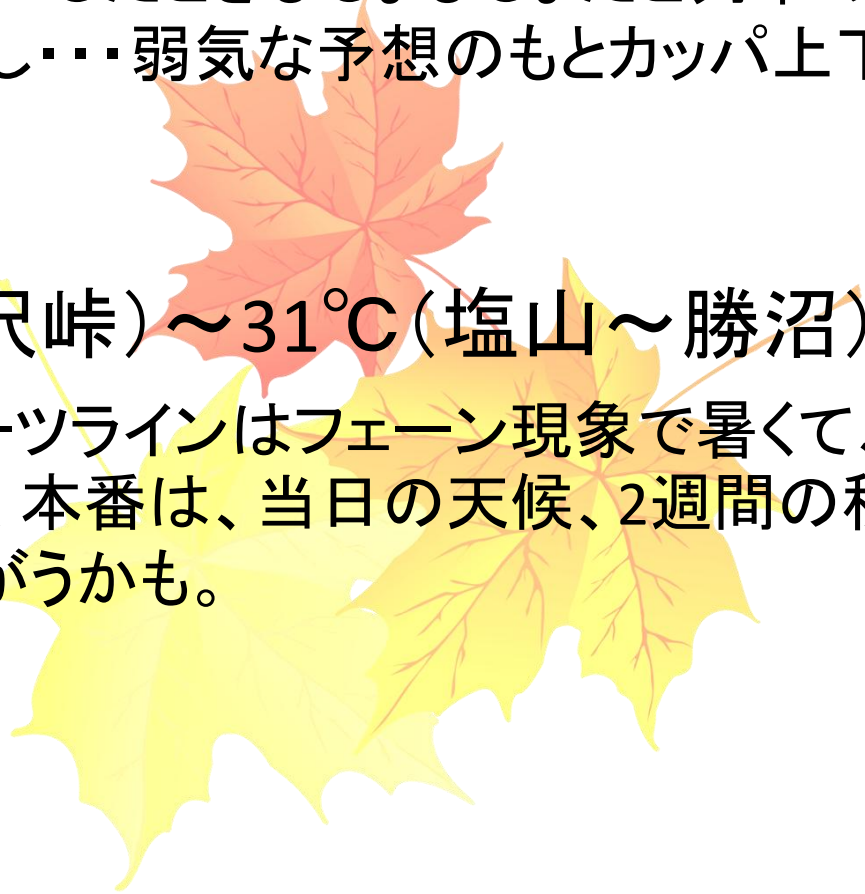
まずは、振り返ってみよう！

- 試走日 2016年10月2日(日)晴れ

雨の心配はなさそうですが、このところ雨ばかりだし、先週の霞ヶ浦の記憶もあるし、DNFしたときびしょびしょだと列車のシートに座ると気が引けるし・・・弱気な予想のもとカップア上下を持って出発。

- 気温 23℃(柳沢峠)～31℃(塩山～勝沼)

塩山から勝沼までのフルーツラインはフェーン現象で暑くて、干しブドウになりそう。ただし、本番は、当日の天候、2週間の秋の深まりで状況がまったくちがうかも。



あとからなら、何とでもいえる？

走行記録

NO.	距離		通過地点	到着時間	15kmhとしての貯金*	コメント		
	積算	区間						
1	0.0	0.0	スタート相模原北公園西フロント 6:30～7:00	6:30	← ここだけスタート時刻			
14	40.1	40.1	通過チェック 7-11奥多摩古里店 参考7:41～09:30	8:28	0:42	先にトイレを済ませていたので楽でした		
	68.7	28.6	道の駅たばやま	10:05	0:59	トイレだけ		
	79.8	11.1	落合公衆トイレ & 自販機(休憩)	11:10	0:39	少し休みすぎました		
16	86.0	6.2	柳沢峠	12:10	0:04	写真撮っただけ		
18	102.0	16.0	PC1 7-11甲州塩山千野店 09:32～13:22	12:50	0:28	お昼ごはん	}	最難関！
23	114.2	12.2	大和橋西詰S	14:00	0:06	今回一番暑かった区間		
24	121.7	7.5	笹子峠	14:55	借金18分！	イーブンな上り		
30	147.2	25.5	PC2 7-11都留井倉店 10:51～16:22	16:18	0:00	制限時刻4分前！		
31	155.5	8.3	雛鶴峠	17:00	借金8分	この峠さえ越えれば！		
44	201.4	45.9	ゴール ローソン相模原相生四丁目店 12:23～20:00	19:33	0:22	時間の余裕はパンク一回分だけでした		
* ルートラボ、サイクル・メーター表示の距離に基づく概算です								

完走に向けて、時間的な最難関はPC2。ここをクリアするには、古里から柳沢峠までの休憩を減らす、短めにするなどして、正午前に峠を通過、PC1は1時までに出発するのが吉と見る。

さあ、走ってみよう！

相模原北公園6時30分、試走隊出発。交通量は少なめだが、高尾の先はかなりのアップダウンが続く。お疲れモードで、なんだか足が重い。

看板は読めない
が、Qシート№5
「城山大橋」S先
の

戸沢峠
@16.4km →



まだ、元気だ！



← 梅ヶ谷峠
@28.4km
(#11)

左：茱萸窪橋(ぐみくぼばし)から上りになって峠に近づくときカラー舗装に変わる。勾配がぐっときつくなったら、おしまい。

右：峠はスギかヒノキかの並木でこんな感じ。

Better sooner than later. 早目が吉



← 「軍畑大橋南」S
@32.9km

通過チェックのセブンイレブン奥多摩古里店の約7km手前、青梅柚木苑地に立派なトイレがある。

ハイキング、ドライブ・シーズンでもあり7-11は混み合うことが予想されるので、用は早めに済ませるのがいい。

いいサイクリング日和だ！



- 古里から先の青梅街道はトンネルが多い。通過チェックで止まったら**テールライト点灯**を忘れずに。特に奥多摩駅前(最後のコンビニ=デイリーヤマザキ)から先は道幅も狭くなるので要注意。
- **奥多摩湖**の景色は最高。無風の湖面に対称形を描く**峰谷橋** @57kmの赤いアーチには思わず止まってしまいました。
- 橋の手前たもとには、四阿(あずまや)とトイレあり。

下りるべき、下りざるべきか・・・



- 古里から峠までのほぼ中間地点にある、「道の駅たばやま」@68.7kmのトイレは広く、バイクラックも完備。
- 食事も充実。名物の鹿肉カレーや、運が良ければ、天然キノコ汁も！
- ただ、ルートからだらっと下る、数十メートルのアクセスをどう思うか？（同行のYさんはパスでした）

ここはいつも、ぐらっとくる・・・



← 「名水わらび餅」@83km

柳沢峠手前3キロの人気スポット。迷ったがパス。

(このあとの押せ押せペースを考えたら、正解だった)

峠に近づくと美しいカーブが次々と！
植樹の間隔が広く、ヘアピンを抜ける、ライダーの姿がよく見える。



写真でみるより、絶景だ



↑

高架のカーブでふと振り返る。
八重九重の山並みが美しい。

気温は23℃。登りで火照ったからだ
にはちょうど、よい(^^) →



本日の最高点に着いた、
カーペンターズじゃないけど・・・

柳沢峠(標高1472m)@86km (#16)



ここからPC1までは
ビッグ・ダウンヒル！
見通し、路面ともよく、
下りやすいが、スピード
には注意。
ひとつ間違えれば、
空中道路から谷底へ
真っ逆さま！なんてこ
ともありえる。

高架部分で止まって写真を撮っているサイクリストがいました。
気持ちは分かりますが、これはNG。心のシャッターで脳裡に焼き付けてくださいね。

名は体を・・・表さないぞ！

PC1のあとは塩山から勝沼へと続く、フルーツライン。

日陰はいっさいなく、気温は30度超え。乙女チックな名前だが、アップダウンも多く、つらかった！



↑ 名無しS@103.4km (#20)

右折後すぐの景色



潮来は伊太郎 ♪、笹子は？？？



↑ 勝沼側
大月側 →



いよいよ旧道笹子トンネル
(1044m) @121.7km(#24)

旧笹子峠は非力な馬車やトラックを想定して設計されているため、勾配が一定、カーブ部分の勾配が直線部分より緩く、しかも荷車向けか、カント(コーナー内外の落差)が付いていないので走りやすい。

← 笹子隧道について
(大月側にある説明表示)

笹子隧道について
四方を山々に囲まれた山梨にとって昔から重要な交通ルートであった甲州街道。その甲州街道にあって一番の難所といわれたのが笹子峠です。
この難所に開削された笹子隧道は、昭和十一年から十三年まで国庫補助を入れて二八万六千七百円の工費を投入し昭和十三年三月に完成しました。抗門の左右にある洋風建築的な二本並びの柱形装飾が大変特徴的であります。
昭和十三年、新笹子トンネルが開通するまでこの隧道は、山梨、遠くは長野辺りから東京までの幹線道路として甲州街道の交通を支えていました。南大菩薩嶺を越える大月市笹子町通分(旧笹子村)より大和村日影(旧日影村)までの笹子峠越えは、距離十数キロメートル、幅員が狭くつづら折リカーブも大変多いためまさしく難所でした。遠く東の東京はまだ遠い都だったことでしょう。
昭和前期の大役を終え静寂の中にあるこの隧道は、平成十一年、登録有形文化財に指定されました。
大月土木事務所

タイムアウト？でも、急がば回れ！

峠旧道の下りは9月の長雨のせいか、路面の各所で苔が発生しており、スリップしないように気を遣う。

太田裕美の「September Rain」を歌いながら下った。

♪ ♪ *September rain, rain. 9月の雨で苔むした～* ♪ ♪

路側を埋める落ち葉と並んで、要注意！

滑りやすい路面では、**フロントブレーキ、急制動が凶**です。



←勝沼(旧大和村)側でマンホールを撮ってみた。なんとなく。
武田氏滅んで家紋を残す？

滑っていいのはジョークだけ

大幡峠@135.1km (#26)-139.7km (#27) (写真なし)

試走にて通過した直前、初狩からのK712上り区間で親子クマが横断していたとのこと(試走メンバー情報)

ー ルートの大半は野生動物の生息域です！ 要注意

高速側道@144.0km(#28)-PC2@147.2km(#30)

都留ICから禾生までの中央高速側道はグレーチングが多数。特に、#29(赤色点滅灯交差点、右折)の直前に幅1m強のメッシュあり。濡れていると確実に滑ります。(経験済み)

#29右折後すぐの富士急の線路ともども、減速して、まっすぐ交叉するようにして、細心の注意を払って横断してください。

PC2-前後ライトの点灯確認を含め、ナイトラン対策を！

リニアに行こうぜ！

- 雛鶴峠@155.5km (#31)



このルートは交通量が増えています。
初めての方はもちろん、経験者も以前に増して気を付けてください。

終わりをければ、すべて良し

ゴール@201.4km (#44)・・・このローソンはトイレが一つでした。

ゴール受付(#47、9時まで)・・・町田市根岸、CSケルビム(今野製作所)の横です。



うちに着くまでがブルベ。くれぐれも気をつけてお帰りください！